



ひとくらクラブは、日本一と呼ばれる一庫の里山で、
この地域特有の里山の歴史文化と
生物多様性に富んだ環境を守り育て、
里山の資源を活かした暮らしを楽しむ活動をしています。



森の活動を一緒に楽しみませんか

■ひとくらクラブの活動目的

私たちは「ひょうご県立一庫公園」をフィールドとして自然観察の森を愛しその保全を図りつつ、公園の自然や設備を利用して各種行事を行い、もって生きがいのある人生の実現と会員相互の親睦を図ることを目的としています。

■活動日： 毎月第2日曜日 午前9時半～午後2時半
一般の方もどうぞ。子どもさん大歓迎

■会員： 会の目的に賛同される方は誰でも会員となれます

■会費： 正会員 1000円/年間
家族会員 500円/年間

■設立： 平成16年（2004年）

■問い合わせ先 ひとくらクラブ

木村（072-794-4505）

和田（072-794-4166）

檜原（090-8823-6695）

ひとくらくラブの活動

北摂の里山を守り育て、
里山の伝統文化を学び楽しみましょう

春

4月～6月 山笑う季節



花と緑の季節が始まります。

平成27年9月川西市の天然記念物指定を受けたエドヒガンの開花に始まり、ヤマザクラ、オオシマザクラ、カスミザクラ、ウワミズザクラ、イヌザクラと桜の季節が続きます。森の手入れでモチツツジ、コバノミツバツツジがたくさんの花をつけ、ジュウニヒトエ・クロモジ・

リョウブなど山野草や木々の花を楽しみ、自然との共生について学びます。

- ◆森の手入れ
- ◆春の植物観察会
- ◆野鳥観察会
- ◆野草料理
- ◆エドヒガンの保全・花見とお茶会



秋

10月～12月 山装う季節



山は黄色や紅葉の季節を迎えます。

クヌギ、アベマキ、コナラ、ナラガシワ、アラカシ、シラカシ、マテバシイ等様々なドングリ拾いに心地よい汗を流します。林の蔓(ツル)きりをして蔓かごづくり。新しい年を迎えるしめ縄づくり

など里山文化・技術を習得します。



- ◆林のツル切り
- ◆秋の植物観察会
- ◆ツルかごづくり
- ◆しめ縄づくり



夏

7月～9月 山したたる季節



梅雨明けの太陽を背に木々の緑が美しい季節です。

下草刈り、間伐、除伐などの森の手入れの後、陽射しの強い昼下りは木エクラフトで作品づくり。あちこちにキノコが顔を出し、運が良いと国蝶オオムラサキ、七色に輝くタマムシ、クワガタにであえます。

- ◆木エクラフト
- ◆森の手入れ
- ◆昆虫観察会
- ◆キノコ監察会
- ◆水辺の生物観察
- (山・田んぼ・川のつながりを考える)



冬

1月～3月 山ねむる季節



山の整備から得た様々な里山の資源を活かした里山文化・技術は、昔の人が身近なものを暮らしに活かした知恵がいっぱい詰まっています。ツバキやカヤの実をしぼり、今では高級品となったツバキ油で天ぷら。木の実や葉っぱを活かした現代版里山工作を暮らしの中に取り入れてみませんか。

- ◆ツバキ油しぼり
- ◆森の資源を活かした木エクラフト
- ◆エドヒガンの調査、観察、保全
- ◆シカ食害対策

